

薬には病気を治したり、症状をやわらげたりする効果がある一方、副作用があらわれることがあります。医師に指示された用法・用量にしたがって使用してください。体調が良くなったと自分で判断し、使用することをやめたり、量を加減したりすると、病気が悪化することがあります。薬のことでわからないこと、心配なことなどがありましたら、医師や薬剤師に相談してください。

**エソメプラゾールカプセル 10mg 「DSEP」、エソメプラゾールカプセル 20mg 「DSEP」**

一般名： エソメプラゾールマ グネシウム水和物 (Esomeprazole Magnesium Hydrate)	販売名	エソメプラゾールカプセル 10mg 「DSEP」	エソメプラゾールカプセル 20mg 「DSEP」
	形状（製剤写真等）		

**1.どんな薬**

- この薬は胃の中で酸分泌を抑えます。胃潰瘍、十二指腸潰瘍、逆流性食道炎、ヘリコバクター・ピロリの除菌などに使われます。[プロトンポンプ・インヒビター]

**2.この薬を使用できない人、特に注意して使用する必要がある人**

- ⊗ 次の人はこの薬を使用できません。必ず医師や薬剤師に相談してください。
  - ・ 過去にエソメプラゾールカプセル「DSEP」に含まれる成分で過敏症のあった人
  - ・ アタザナビル硫酸塩、リルピビリン塩酸塩を使用している人
- 次の人は特に注意が必要です。使い始める前に医師や薬剤師に相談してください。
  - ・ 過去に薬剤で過敏症のあった人
  - ・ 肝臓に障害のある人
  - ・ 妊婦または妊娠している可能性のある人
  - ・ 授乳中の人
- この薬には一緒に使用してはいけない薬や、一緒に使用する場合に注意が必要な薬、食べ物や飲み物があります。他の薬を使用している場合や、新たに使用する場合は、必ず医師や薬剤師に相談してください。

**3.この薬を使うにあたり注意すべき副作用・注意すべきこと**

—

**4.ほかに知られている副作用**

比較的好くみられる副作用の一例は以下のとおりです。これら以外の副作用もあらわれることがあります。これらの症状や、普段と異なる症状に気づいたら、医師や薬剤師に相談してください。

〈胃潰瘍、十二指腸潰瘍、吻合部潰瘍、逆流性食道炎、非びらん性胃食道逆流症、Zollinger-Ellison 症候群、非ステロイド性抗炎症薬投与時における胃潰瘍又は十二指腸潰瘍の再発抑制、低用量アスピリン投与時における胃潰瘍又は十二指腸潰瘍の再発抑制〉

主な症状	考えられる副作用
お腹が痛い、水のような便が出る、泥のようなゆるい便が出る	下痢
便が出にくい	便秘
頭が痛い	頭痛

〈ヘリコバクター・ピロリの除菌の補助〉

主な症状	考えられる副作用
お腹が痛い、水や泥のような便が出る、柔らかいけど形のある便がでる、水分が多くて形のない便がでる	下痢・軟便

味を感じにくい、嫌な味がする、食べ物の味が変わった、食事がおいしくなくなった	味覚異常
胃のあたりで焼け付くような感じがする、のどにすっぱいものや苦いものがこみ上げてくる	食道炎

## 5. 保管方法

直射日光と湿気をさけて室温（1～30℃）で保管してください。

## 6. 問い合わせ先

症状、使用方法、副作用などについて不明な点がある場合は、医師や薬剤師におたずねください。

この製品に対する一般的な事項に関する質問は下記へお問い合わせください。

製造販売業者：第一三共エスファ株式会社 (<https://www.daiichisankyo-ep.co.jp/>)

電話：お客様相談室 0120-100-601、受付時間：9:00～17:30（土、日、祝日、当社休日を除く）

※医薬品副作用被害救済制度：お薬は正しく使っていても、副作用が起こることがあります。もしも副作用で重い健康被害が生じた場合に、医療費や年金などの給付が受けられる公的な制度です。

制度の詳細はこちらをご覧ください。

[https://www.pmda.go.jp/kenkouhigai\\_camp/index.html](https://www.pmda.go.jp/kenkouhigai_camp/index.html)

なお、抗がん剤、免疫抑制剤や抗ウイルス薬などにはこの制度の対象にならないものがあります。対象外となる医薬品はこちらから検索いただけます。

<https://www.pmda.go.jp/relief-services/adr-sufferers/0022.html>